

令和8年7月23日

関係各位

立正大学心理学部長
八 木 善 彦

立正大学心理学部対人・社会心理学科専任教員（助教）の募集について

このたび立正大学心理学部では下記のとおり専任教員（助教）を募集することになりました。つきましては、関係者並びに関係機関等にご周知頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 所 属：立正大学心理学部 対人・社会心理学科
2. 領 域：対人・社会心理学およびその関連領域
3. 職 名：助教
4. 人 数：1名
5. 採用条件：専任
6. 任 期：令和9年4月1日～令和11年3月31日（2回まで更新可能、最長6年）
7. 職務内容
 - （ア）担当予定授業科目
 - ① 演習・実習科目
（例：「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」，「社会心理調査実習Ⅰ・Ⅱ」，「社会心理データ分析法」）
 - ② 講義科目：専門講義科目をご担当頂く場合があります
 - （イ）大学・学部運営業務
 - （ウ）研究および研究指導
 - （エ）学生支援業務
 - （オ）その他，学園および大学の指示による業務
8. 応募資格：以下の条件を全て満たす者
 - （ア）博士の学位を有するかまたは同等以上の学識を有する者
 - （イ）職務上の高いコミュニケーション能力と事務・情報処理能力（LMS等，教育ICTツールを学習し，利用可能とする能力を含む）を有する者
9. 提出書類：以下を単一のPDFファイルとして提出してください（容量制限等による問題が生じる場合は，分割しても構いません）

(ア) 教員履歴書（本学所定様式：<https://rissho-psy.jp/news/334/>）

※非常勤講師等の職歴を記載する場合は担当科目名を明記してください。

(イ) 身上書（本学所定様式：<https://rissho-psy.jp/news/334/>）

※応募者に関する所見を求め得る方（最大2名）がいる場合は、氏名および連絡先（メールアドレス、電話番号）を身上書の「通信欄」に記載してください。応募書類に予め推薦書を附加する必要はありません。

(ウ) 主要研究業績3点以内（コピー可）およびその概要（一点につき200字程度）

(エ) 志望理由書（様式任意）：職務上のコミュニケーション能力や事務・情報処理能力をアピールする内容

10. 選考方法：書類審査および面接（旅費は自己負担） ※なお面接では、自身の研究内容および学務遂行能力に関するプレゼンをお願いする予定です。

11. 応募締め切り：令和8年8月23日（日）

12. 応募方法：国立研究開発法人科学技術振興機構 JREC-IN Portal Web 応募のこと

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>

13. 問い合わせ先：立正大学心理学部事務室（E-Mail：psy@ris.ac.jp）

※お問い合わせは、メールのみとさせていただきます。

※土日祝は休業日につき、問い合わせ対応はできません。

※8月7日（金）から8月13日（木）までは一斉休業期間により対応できません。

14. その他

・本学では「求める教員像および教員組織の編成方針」を定めています。応募をご検討の方は下記リンクよりご確認ください。

◇ 求める教員像：<https://www.ris.ac.jp/introduction/policy/teacher-image/index.html>

◇ 教員組織の編成方針：

<https://www.ris.ac.jp/introduction/policy/facultypolicy/index.html>

・本件応募書類により取得する個人情報は、本件の選考および採用後の人事・給与の決定に必要な手続きを行う目的で利用するものであり、それ以外の目的で利用したり、他に提供したりすることはいたしません。

・本公募に関するより詳細な情報は国立研究開発法人科学技術振興機構 JREC-IN Portal に掲載されています。

以上